



しあわせ信州

長野県(健康福祉部)プレスリリース 平成 29 年(2017 年)5月 15 日

人生二毛作
通信
Vol.6

SBC 信越放送「ずくだせテレビ」で 人生二毛作を実践しているシニアの活躍が紹介されます

長野県では、全ての高齢者に「居場所」と「出番」がある“人生二毛作社会づくり”を公益財団法人長野県長寿社会開発センターと連携して推進しています。

その、人生二毛作を実践しているシニアの皆さんの活躍が、SBC 信越放送「ずくだせテレビ」で紹介されます。放送では、内山二郎センター理事長が、シニアの取組と人生二毛作社会づくりについて、説明します。

- 1 放送日時 SBC 信越放送「ずくだせテレビ」5月 18 日(木)13 時 55 分～15 時 53 分[うち 15 分程度]
- 2 出演者 公益財団法人長野県長寿社会開発センター 内山二郎理事長
- 3 放送予定の取組

昔あそびの楽しさを子供たちに 伝えているシニアの取組み (長野市若穂地区)



子どもと過ごす
と自然と笑みが
こぼれます

昔あそび講座の仲間たちが、おもちゃをすべて手づくりして、保育園を訪問しています。

自宅の土蔵を「まちの縁側」に。 歌声響く居心地のいい空間を作った シニアの取組み(長野市小島田町)



訪れる音楽好きの
皆さんにそっと
寄り添います

自分が楽しめるだけでなく、人と人が出会える場が、新たなつながりを生んでいます。

◆今回紹介される取組みは、同センターが今年3月に発行した「人生二毛作実践事例集～信州版『人生二毛ウサク劇場』～」にも掲載されています。

人生二毛作実践事例集～信州版『人生二毛ウサク劇場』～



「趣味・特技を活かす」、「キャリアを活かす」など、活動の動機による5つのカテゴリで構成

県内各地で活躍するシニアの皆さんの取組をオールカラーで60事例を掲載

同センターのホームページからもダウンロードできます



※この取組は、しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)の政策推進の基本方針「2豊かさが実感できる暮らしの実現」に基づくものです。



長野県PRキャラクター「アルクマ」
(信州DCバージョン) ©長野県アルクマ



世界級リゾートへ、
ようこそ。山の信州

信州 destinations キャンペーン
2017.7.1-9.30

しあわせ信州創造プラン(長野県総合5か年計画)推進中

健康福祉部健康増進課健康づくり推進係
(課長) 奥原淳夫(担当) 永井将志
電話 026-235-7112(直通)
026-232-0111(代表) 内線 2634
FAX 026-235-7170
E-mail kenko-zoshin@pref.nagano.lg.jp